

2024年度青山学院大学一般選抜（個別学部日程）

文学部英米文学科A方式

英語

【マーク式・記述式の正解】

記述式問題については、標準的な解答例であり、別解がある場合があります。

問題Ⅰ	1	③	2	④	3	①	4	③	5	②
	6	④	7	②	8	①	9	②	10	②
問題Ⅱ	<p>〈解答例〉 私が距離をおいて自分を見るというこのまったく異なる観点によって、自分の感情に邪魔されず、より明瞭にこの事件について考えることができると気づいた。</p>									
問題Ⅲ	<p>〈出題の意図・ねらい〉 誰にでも何らかの出来事に接すると激しい怒りの感情に襲われることがあるが、社会生活を営むにあたってはそれを抑制することが必要とされる。その抑制の仕方は、各々によって異なるが、その違いにその人の知的な人間性をもっとも現れるとあってよいだろう。この問題は、解答者が生活と知性の関連をいかに考えているのかを知るという意図をもって出題された。</p>									
問題Ⅳ	11	④	12	②	13	①	14	②	15	②
	16	①	17	②	18	①	19	③	20	④
問題Ⅴ	<p>〈出題の意図・ねらい〉 現在の世界において、環境破壊によって生じる気候変動が大きな問題になっている。この自然の変化に人間による活動が大きく関与していることは言うまでもないが、そうだとすれば、人間の意識的な試みによってこの流れを変えることが可能である。それにはもちろん個々の人間の意識変革が必要だが、本問題においては、指導者の役割に着目し、社会全体としていかなる取り組みが考えられるのかを問うことで、さまざまな 이슈を社会的、実践的に考察する態度が身につけているかを判断することをねらった。</p>									